

## 南仏治安情報(2011年2月)

### ■プロヴァンス地方

#### 1. 未成年女子による犯罪、全体の17%に

2010年の犯罪統計によると、マルセイユ市内で起こった暴力、強盗恐喝などの対人犯罪の内17%が未成年女子によることが明らかになりました。少女達による犯罪件数は2004年から2009年にかけて80%も増加しており、携帯電話や宝飾品を狙った引ったくりや集団での暴行事件などに関与することが多いようです。

#### 2. マルセイユ～エクス間 TER 路線での窃盗団を逮捕

マルセイユとエクスを結ぶフランス国鉄 TER 路線において、2010年9月から頻繁に発生していた恐喝事件に関与する少年5人が逮捕されました。主に携帯電話を狙ってナイフなどを用いてグループで犯行に及んでいた5人は全て未成年で、少なくとも17人の被害者を出しており、今後の取調べで更に余罪についても明らかになる予定です。

#### 3. 高齢女性を狙った凶悪事件が頻発

マルセイユ市15区、16区では、路上での高齢者を狙った引ったくりや暴力事件が後を絶ちません。1月19日には73歳女性がハンドバックを狙われ暴力を受け死亡する事件がありました。その後も週に2～3件のペースで高齢者への暴力事件が発生しています。警察では、複数人で行動する、宝飾品を身につけない、貴重品の所持方法などに注意を呼びかけています。

#### 4. インターネットのアノンスをきっかけとした強盗事件が多発

当地方では2月に入り、インターネットの売買情報をきっかけとした強盗事件が10日間で7件起きました。車やスクーターを売買するために売り手や買い手と会う約束を取り付けた後、待ち合わせの現場で武装した複数人が待ち受け現金を奪い取る手口です。この手の被害を防ぐため、夜間や人気のない場所での取引を避け、手付金でも多額の現金を持参しないようにしてください。

### ■コートダジュール地方・コルシカ島

#### 1. 武器を用いた連続強盗事件

2月2日 Valbonne 市でガソリンスタンドとタバコ屋への強盗事件が連続して2件、ニース市でも21日から22日の夜に小型商店3軒が被害に遭うなど、地方紙が報じるものだけでも合計8件の強盗事件が発生しました。観光シーズンのためかホテルの売上金を狙った事件も起きており、いずれも顧客が居合わず可能性の高い時間帯に起こっています。ご注意ください。

#### 2. 外国人旅行者や留学生を狙った窃盗事件

2月にはニース市内で外国人を狙った事件が3件発生しました。2月9日午前旧市街でハンガリー人旅行者2名が5人組に暴行を受け携帯電話や財布を盗まれ、13日夜には中国人留学生が電車で携帯電話を狙った2人組にナイフで胸部を刺され、15日にはロシア人学生のアパートに押込み強盗が入り、パソコンや携帯電話が盗まれる事件が起きました。

#### 3. 薬物や贗造物のインターネット上での取引が倍増

コートダジュール地方の税関で 2010 年に押収した偽ブランド品や薬物は 23 万点にのぼり、2009 年の 2 倍にあたることになりました。近年はインターネットで注文し郵送される例が多く、中国やインドからの偽の医薬品も 3 万点と多く見られています。また大麻は 1,145 トン、コカインも 22kg にも及んでいます。

#### 4. コルシカ島での爆破事件

1 月 30 日午前 3 時 15 分頃オート・コルス県 Ghisonaccia 市内で、何者かに仕掛けられた爆発物による火災が起き警察官の自家用車が破壊される事件がありました。この事件に対し、現在のところ犯行声明は出されていません。

#### ■ミディ・ピレネー地方

##### 1. 空き巣常習犯 3 人を逮捕

2 月 1 日にトゥールーズ市でルーマニア出身の 20~26 歳の男 3 人が、1 月中旬からの 2 週間に起きた 12 件の空き巣被害に関与する疑いで逮捕されました。不法滞在者 4 人を含む 11 人が同居する住居からは、宝飾品やビデオ、ゲーム機など 265 点が見つかっており、盗品は全てルーマニアへ送られていることが明らかになりました。

##### 2. 2010 年の盗難車、ミディ・ピレネー地方で 4339 台

2010 年に盗難の被害に遭った車両台数は当地方で 4339 台にのぼり、その内 3072 台は Haute-Garonne 県と圧倒的に多く、Lot 県は 122 台、Tarn-et-Garonne 県は 353 台でした。盗難車の 3 分の 1 は国外に密輸されていると見られており、他 3 分の 1 はフランス国内で車両もしくは部品として転売され、残りの被害届は保険を狙った詐欺と見られています。

##### 3. Herault 県 2010 年の犯罪統計

Herault 県では空き巣狙いを中心とした犯罪へのパトロールを強化した結果、前年に比べ被害数が減少しています。モンペリエ市及び周辺地区での犯罪件数は 9131 件で(2009 年 9557 件)、暴力や強盗などの対人の強行犯罪が 12%、空き巣や放火など対物の犯罪が 7%の減少を見せています。空き巣狙いは年間に逮捕に至った 130 件の内 90%が再犯者によるものでした。

##### 4. イノシシの出没に注意

当地方では近年イノシシが町中に出没し住民を驚かす事件が多く、1 月末には Gers 県 Gondrin で幼稚園のガラスドアを破って雄 1 頭が侵入した後逃走し、下旬には Aveyron 県 Villefranche-de-Rouergue の中心部に約 25kg の若い雄 4 頭が出没し駆除されました。街中や道路上での車両との接触も多く時には死亡事故に至ることから、注意が呼びかけられています。

以上の治安情報は、当地地方紙等から得られた情報に基づくものです。